

教科目標

医療専門課程

専攻科医療秘書専攻（昼間１年制）

養成目的

本格的な超高齢化社会の到来を目前にし、近年、大きな医療制度改革が実施されている。それに伴って、院内ではIT化の急速な進展および安定的な医療提供の確保に係わる新しい事務系職種が誕生するなど、医療機関を取り巻く環境が著しく変化している。このような業界の新しいニーズに応え、社会に貢献することを目的とする。

教育目的（ミッション）

専門学校および短期大学卒業以上の学歴を有する者に対し、医療秘書短期養成を行い、医療事務処理能力に加え、ICD分類や医療情報、統計関連業務、また電子カルテシステム操作など、現代の医療現場で求められている最新の知識・技術を学び、各種資格取得を目指す。

養成目標（到達目標）

本学科では患者さんに安心感を与えることのできる、十分なコミュニケーション力・サービス精神を備えた人材の育成を目標とする。

取得目標資格

1. 診療情報管理士（診療情報管理士専攻修了者）
2. 医療情報技師
3. 医療秘書技能検定
4. 医事コンピュータ技能検定
5. 診療報酬請求事務能力認定試験
6. 秘書技能検定
7. サービス接客実務検定
8. ITパスポート試験

就職分野

病院・クリニックなどの医療機関、医事システム開発メーカー、健康保険組合など。

職種

診療情報管理士、医療情報技師、院長・教授などの個人秘書、医局秘書、ドクター秘書（医師事務作業補助者）、医事・管理事務、病棟・外来クラーク、医事コンピュータインストラクターなど。